

プレ1年生交流の内容、執行額 過去5年分

学校教育部 幼児教育センター

1 プレ1年生交流の内容

(1) プレ1年生交流事業の概要

プレ1年生交流事業は、市制60周年記念事業として、市立末広中央公園に就学前施設である公私立幼稚園及び公私立保育所(園)に在籍する年長(5歳児)の園児、約 2,000人が集まり、ゲームや体操など、一緒に遊ぶことで交流を深め、一緒に市制60周年を祝ったことから始まり、翌年以降も継続して実施している事業である。

しかし、毎年、全市の園児が一堂に会することが困難であることから、市内を15のブロックに分けて、そのブロック単位で交流事業を実施することとした。また、会場を小学校とすることで、小学校との交流も可能な限り実施している。

(2) 過去5年間の実施事業

年度	事業概要
令和2年度 (2020年度)	① 市内公私立幼稚園・保育所(園)を15のブロックに分けて、そのブロック内にある小学校等に当該園児が集まり、一緒に遊ぶなどの交流を実施する予定であったが、その実施予定時期が兵庫県の定める新型コロナウイルス感染症の感染拡大期に入ったため、急遽中止とした。 ② 交流事業に使用するために、予め購入していた消耗品については、原則として、次年度の交流事業で使用するとし、その他の消耗品はブロック内の園所に分け普段の保育に活用した。 ③ 職員交流としての合同研修については、新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、12のブロックで「心も体もはずむ遊びについて」、「幼児の心が届くお話の語り掛けや、教材の工夫について学ぶ」、「安心・安全な園生活を考える～感染症をふまえた新しい生活～」などをテーマに実施した。
令和3年度 (2021年度)	① 市内公私立幼稚園・保育所(園)を14のブロック(公立幼稚園2園の閉園に伴うブロック再編)に分けて、そのブロック内の小学校等に当該園児が集まり、運動遊び・ゲーム・体操・ふれあい遊びなどを通じた交流を実施した。 ② 職員交流である合同研修については、14ブロックで「自信をもって自己表現する子どもの育成」、「コロナ禍における保育」、「マスク越しにも伝わる話し方・表情について」、「幼児がのびのびと描きたくなる絵画指導について」などをテーマに実施した。

令和4年度 (2022年度)	① 市内公私立幼稚園・保育所(園)を14のブロックに分けて、そのブロック内の小学校等に当該園児が集まり、運動遊び・ゲーム・体操・ふれあい遊びなどを通じた交流を実施した。 ② 職員交流である合同研修については、14ブロックで「絵本の読み聞かせについて」、「0歳児からの体育遊び」、「発達特性についての研修」、「ペアレントトレーニングについて講話を聴き、保護者支援について学ぶ」などをテーマに実施した。
令和5年度 (2023年度)	① 市内公私立幼稚園・保育所(園)が13ブロック(公立幼稚園に分かれ、運動遊び・ゲーム・体操・ふれあい遊びなどを通じた交流を実施した。 ② 職員交流である合同研修については、13ブロックで「子どもの成長に応じた運動あそびと補助方法について」「幼児の心に届くお話の語り掛け、教材の工夫」「口腔の健康を含めた健康づくりについて」などをテーマに実施した。
令和6年度 (2024年度)	① 市制70周年の節目の年を、子どもたちが共に喜び合い、1年生の子ども達とともに未来に向かって希望をもてる“プレ1年生”となるよう、市内の全小学校23校において、5歳児と1年生が集い記念事業を実施した。園児児童は、体操やクイズ等を楽しんだ後、各小学校から一斉にバルーンリリースを行った。 ② 職員交流である合同研修については、本事業開始から10年が経過し、職員間の連携が積みあがり、各園所で実施する研修に参加し合ったり、幼児教育センター主催の研修の参加者が増えてきたことから、その役割は終了したと判断し、令和6年度より廃止した。

2 プレ1年生交流の執行額 過去5年分

(単位:円)

年 度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
消耗品費	60,632	192,318	206,281	490,479	794,864
報 償 費	0	261,140	341,020	249,260	201,000
手 数 料	0	46,000	31,000	77,000	50,000
借 上 料	1,531,200	0	0	0	0
計	1,591,832	499,458	578,301	816,739	1,045,864